



28年度施政方針

「わ!しながわ」を合い言葉に、住み続けたいまち、住んでみたいまちを作りあげていきます



28年の第1回区議会定例会は2月17日に開会し、28年度一般会計予算案や各種議案を審議しています。開会にあたり濱野区長は、区政運営の基本方針と施策について所信を表明しました。

○施政方針の全文は、区ホームページでご覧いただけます。

区は昨年よりシティプロモーション事業をスタートさせ、「わ!しながわ」というキャッチコピーやロゴマークを決め、区の魅力を全国に発信し始めました。この言葉は、区への興味や好奇心を大きく広げ、この後に続く言葉を区民の方が自由な発想で思い描き、区の魅力を発信していただきたいという思いです。「わ!しながわ」を合い言葉に、区に一層の誇りと愛着を持ち、住み続けたいと感じ、区外の方が品川区への興味を抱き、訪れ、住んでみたいと思えるまちを、皆さんとともに作り上げていきます。



社会経済環境の変化への対応は時機を捉え、迅速に進めます

国の「1億総活躍社会」に向けた施策は、地域経済・子育て・福祉の分野などで、区への影響も大きくあります。都も4年後のオリンピック・パラリンピック開催を見据えた事業を本格化させ、区も施策の効果的な活用や連携が必要です。さらに、東日本大震災からの教訓を風化させることなく、区の防災対策に着実に生かさなければなりません。また、昨年実施した人口推計では、年少人口は38年まで伸び続け、そこから見込まれる行政需要への対応を急ぐ必要があります。景況は、世界経済の不透明感が増し予断を許さない状況であり、影響を大きく受ける中小企業は楽観できません。さらに、29年4月からの消費税率改定の影響をいち早く見極め、時機を捉えた的確な対応が求められます。

未来に向けたチャレンジの施策に取り組んでいきます

区民と区との協働による区政運営は重要であり、23区初となる「品川区町会および自治会の活動活性化の推進に関する条例」を提案しました。法的な根拠が明確でない町会・自治会の位置付けを明らかにし、区の責務や区民・事業者の役割なども明示し、活動支援の拡充と地域課題の解決に向けた取り組みを一層充実させます。4年後に向け、国際化への対応や観光、文化・スポーツの振興、全ての人にやさしいまちづくりなどを積極的に推し進め、その先の未来に向け、子どもたちへの夢のバトンタッチをします。28年度は社会経済環境の変化を先取りし、実効性を持った施策を行いながら、区民と区との協働を進め、未来に向けたチャレンジの施策に、積極果敢に取り組んでいきます。



3月11日を迎えて

東北地方を中心に甚大な被害をもたらした東日本大震災から5年がたちました。被災地では、復興へ向けた取り組みが着々と進んでおり、成果を見せ始めていますが、今なお不自由な生活を余儀なくされている方や風評被害に苦しんでいる方もいます。

これまで区は、災害時相互援助協定を結んでいる岩手県宮古市や福島県富岡町をはじめとして、被災された地域の皆さんに区民の方

からの義援金などをお届けしてきました。また、被災地に職員を派遣し、復興に向けた支援を続けています。

この震災からの教訓を決して忘れず、風化させることなく、しっかりと受け止め、行動することも大切です。いま一度、被災地のことを考えてみませんか。

◎東日本大震災で亡くなられた方を追悼し、被災地の復興を願って3月11日(金)午後2時46分から1分間の黙とうにご協力ください。黙とうについては防災行政無線でもお知らせします。

4つの重点項目

オリンピック・パラリンピックを契機とした施策とまちづくり

区内開催予定のホッケー、ビーチバレーボール、ブラインドサッカー3競技のキャラクターを公募・認定し、競技団体と連携しながらPR強化を図ります。また、天王洲公園を改修し、ブラインドサッカーの公式戦開催を誘致し、他の種目でも事前キャンプの誘致に努めます。子どもが全国大会などに出場する際には経費補助を行い、活躍を支援します。学校教育でも、区独自の教育プランを作成し、競技体験や選手との交流などを2月から他自治体に先駆け実施します。ハード整備では、大井ふ頭中央海浜公園付近の無電柱化を引き続き進め、しながわ区民公園の勝島の海の再整備を検討します。



観光では、「(仮称)品川区観光振興協議会」を発足させ、観光振興の拡充に努めます。また、舟運事業の実現に向け推進し、水辺の魅力を発信していきます。外国人来訪者のためには、「しながわWi-Fiスポット」事業を進め、宿泊への対応としては民泊についても制度整備を行います。シティプロモーション事業では、音と映像による魅力発信を新たに全国展開します。

国際化への対応では、英語少し通じますプロジェクトを進め、まち全体でのおもてなしを推進し、外国語版の商店街情報紙も作成しPRします。また、区内大使館・領事館と連携し、新たなイベントの実施など、各国文化のPRに努めます。

○28年度予算の主な項目 (案)

◎品川英語力向上推進プラン	202,559千円
◎オリンピック・パラリンピック施設周辺無電柱化	322,800千円
◎品川区都市型観光プランの推進	170,143千円
◎シティプロモーションの推進	26,740千円
◎五反田リバー駅舎の整備	25,500千円

子どもを産み育てるなら品川区 教育都市品川区

待機児童対策では、4月に300人定員の区立ひろまち保育園を開設するほか、私立保育園では区独自の新規開設支援や運営費補助などを行い新規開設6園と定員拡大で441人、小規模保育事業などでは年度内に5カ所の開設で46人の拡大を、認証保育所も2園を開設し定員を67人拡大し、28年度は受入れ枠を854人拡大します。29年度に向けて、国家戦略特区の規制緩和を活用した公園内での保育施設の設置や区有地における保育施設整備も進めるなど、様々な手法で取り組んでいきます。



「しながわネウボラネットワーク」を本格スタートさせ、妊産婦や子育てを支援するネウボラ相談員を配置し、気軽に相談できる場を作り出し、産後の家事育児支援サービスの利用助成やオアシスルームの増設などを行い、それぞれの機能をつなぎながら、安心して子どもを産み育てられるまちにしていきます。また、すまいるスクールの運営時間の拡大を図り児童の健全な放課後活動と安全確保に努めます。

学校教育の推進では、浜川中学校、浜川小学校、鮫浜小学校で進めている、品川コミュニティ・スクールのモデル事業を、30年度までに全校展開し、地域全体で学校教育を支援する体制を作ります。

学校改築は計画的に行い、28年度は、芳水小学校の改築工事と城南小学校の実設計、後地小学校の基本設計に着手し、良好な教育環境の整備を着実に進めます。

○28年度予算の主な項目 (案)

◎私立保育園などの新規開設支援	1,035,063千円
◎公有地活用による公設民営型保育園の開設	42,365千円
◎しながわネウボラネットワーク本格スタート	198,988千円
◎全児童放課後等対策事業すまいるスクール	976,501千円
◎小学校および幼稚園の改築	1,313,223千円

高齢期を住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために

ひとり暮らし高齢者などの生活支援として、「支え愛・ほっとステーション」を、新たに4つの地域センターに設置、30年度までに全地域で展開し、生活基盤の支援を拡充します。また、4月よりふれあいサポート活動や支え愛・ほっとステーションを活用した、(仮称)支え愛活動推進委員会を介護保険法の協議体として位置付け、高齢者の生活支援体制を構築し、地域包括ケアシステムを推進します。



5月に平塚橋特別養護老人ホームを定員100人で開設するほか、上大崎三丁目特別養護老人ホームは定員102人で地域交流施設などを併設し、29年度の開設をめざします。また、区内2カ所目の介護老人保健施設の整備については、御殿山小学校の西側に30年度の開設に向け準備を進めています。

認知症対策では、容態に応じた適切なサービスを提供する品川区版認知症ケアパスを作成するほか、地域での徘徊高齢者早期発見ネットワークを構築し、安心して生活できる環境整備を進めます。また、認知症高齢者グループホームを東五反田四丁目に整備し、29年度の開設をめざすほか、民間の認知症高齢者グループホームや小規模多機能型居宅介護施設などの整備助成を行い、各種施設の充実を図ります。

介護人材不足は深刻であり、事業者に対し住居確保や引っ越し代などの経費助成を行うなど、緊急介護人材確保支援を実施します。

○28年度予算の主な項目 (案)

◎特別養護老人ホームの整備	4,546,760千円
◎「支え愛・ほっとステーション」の拡充	74,800千円
◎認知症高齢者グループホーム等の整備	391,844千円
◎認知症対策プロジェクト「くるみぶらん」の推進	24,682千円
◎緊急介護人材確保・定着支援	10,363千円

防災対策の強化 災害に強い安全なまちづくり

拡張整備しているしながわ中央公園は、仮設住宅用地の機能だけでなく、ヘリポート機能を有し、有事の際の輸送拠点として大変重要な役割を果たすもので、12月の完成に向け整備を進めます。



木密地域不燃化10年プロジェクト事業では、23区最多となる9地区を事業対象とし、木造住宅密集地域の改善を推し進めています。28年度は老朽木造建築物の除却を促進するため、仮住まいへの引っ越し経費や家賃の助成、不燃化にかかる費用助成など期間を限定した対策を始め、URとの連携を強化し迅速な用地取得を行うなど事業の加速化を図ります。また、発災・復電時の火災を抑えるため、10年プロジェクトの木造住宅密集地域を対象に感震ブレーカーの設置助成をします。

しながわ防災体験館では、スタンドパイプなどによる消火や応急救護など実践的な体験ができるほか、施設を活用したしながわ防災学校を開校し、防災区民組織や事業所、区民の方の防災に関する知識や技術の習得、向上に努めていきます。

津波や浸水などへの対策では、地域における勉強会や自主避難マップ作成支援、津波避難施設の確保に向けた民間施設との協定締結を進めます。また、都市型水害への対策では、戸越・西品川地区で、都との連携により戸越拡充幹線の整備を行い、浸水リスクの軽減につなげます。

○28年度予算の主な項目 (案)

◎ヘリポート機能を持つ防災拠点の完成	1,912,900千円
◎木密地域不燃化10年プロジェクト促進支援	261,813千円
◎中延一丁目区営住宅および従前居住者用住宅の整備	694,045千円
◎木密解消に向けた総合的な連携強化	82,800千円
◎戸越拡充幹線の整備の実設計委託	64,400千円

長期基本計画の5つの都市像の着実な実現

※「オリンピック・パラリンピックを契機とした施策とまちづくり」「子どもを産み育てるなら品川区・教育都市品川区」「高齢期を住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために」「防災対策の強化・災害に強い安全なまちづくり」に関わる事業については2ページを参照。

だれもが輝くにぎわい都市

町会・自治会への活動支援では、これまでの各種支援を再構築し、町会・自治会がより主体的に活動しやすくなり、活性化するように、充実を図っていきます。具体的には、加入促進活動への助成や新規自主事業への応援助成など自主的活動に対する支援の創設や、会館修繕などの助成の要件緩和、先駆的活動の事例紹介といった組織運営へのサポートなどの支援の拡充をしていきます。

産業の振興では、プレミアム付き区内共通商品券の発行は消費意欲の喚起に大きな成果をあげており、効果を検証しながら引き続き実施します。また、区内中小企業の多くが、経営者の高齢化による後継者問題に直面していることから、その事業承継について専門家の派遣やセミナーなどを実施し、経営者の世代交代や雇用の維持拡大に努めていきます。

○28年度予算の主な項目（案）

- ①地域活動
 - ◎町会および自治会の活動活性化の支援 …………… 70,509千円
- ②産業振興
 - ◎プレミアム付き区内共通商品券の発行助成 …………… 80,419千円
 - ◎区内産業のDNAを次世代につなぐ事業承継支援 …………… 6,800千円
 - ◎産業活性化のための新たな事業展開に向けた調査研究 …… 7,087千円
- ③文化・芸術
 - ◎区民の一大芸術イベント「品川区民芸術祭2016」 …………… 21,913千円
 - ◎五反田宇宙ミュージアム～五反田文化センター50周年記念事業 … 8,403千円

未来を創る子育て・教育都市

保育園や幼稚園においては特別支援保育の充実を図ります。また、ひとり親家庭に対しては、親の経済的自立を促すとともに、子どもが学習に取り組めるよう支援していきます。

いじめ防止については、「品川区いじめ防止対策推進条例」を提案するなど、解決に強く取り組んでいきます。不登校への対応では、個別の支援を行う、マイルスクール五反田を開設し、不登校の未然防止・解消に努めていきます。

児童・生徒の健康管理では、脊柱側弯症の診断に、モアレ検査なども含めた効果的な検査を導入します。

平和事業では、しながわ平和の花壇を区立中学校や義務教育学校などにも広げ、人権啓発事業では、人権標語・ポスター展をきゅりあんでも実施するなど、人権尊重都市品川宣言の普及を広く進めていきます。

○28年度予算の主な項目（案）

- ①親育ち・子育て
 - ◎「しながわパパママ応援アプリ」サービス開始 …………… 2,364千円
 - ◎多世代への応援プログラム実施 …………… 11,445千円
 - ◎ひとり親家庭の就労・学習支援の充実 …………… 8,257千円
- ②学校教育
 - ◎思春期生徒支援「マイルスクール五反田」開設 …………… 6,086千円
 - ◎学校・地域へ「いじめ防止」の啓発促進 …………… 5,603千円
 - ◎子どもの体力向上推進 …………… 23,768千円

みんなで築く健康・福祉都市

高齢者多世代交流支援施設として「ゆうゆうプラザ」を大崎と平塚橋に、それぞれ5月に開設します。これにより高齢者のいきがづくりや健康維持・増進はもとより、妊産婦や子育て家庭、思春期の若者などへの多岐にわたる応援プログラムを実施しながら、世代間の交流も推進する施設としていきます。

障害者福祉では、4月の障害者差別解消法施行に伴い、合理的配慮の提供に向け職員一丸となり、一層の啓発も行っています。また、品川児童学園を改築し整備を進めている区立障害児者総合支援施設は、ライフステージを通して総合的・継続的な支援を行う地域生活支援拠点として、31年の開設をめざします。

保健分野では、急性胃腸炎の原因となるロタウイルス対策として、他区に先駆け予防接種の費用助成を実施し、感染する乳幼児数の減少と子育て家庭の経済的負担の軽減により、子育てへの安心につなげます。

○28年度予算の主な項目（案）

- ①健康づくり
 - ◎生活習慣病予防～20歳からの健康診査 …………… 25,926千円
 - ◎しながわデータヘルス事業の展開 …………… 25,669千円
 - ◎ロタウイルスワクチン接種費用の一部助成 …………… 29,875千円
- ②高齢者福祉
 - ◎高齢者多世代交流支援施設「ゆうゆうプラザ」の開設 …… 205,870千円
 - ◎大井三丁目「高齢者憩いの場」整備 …………… 113,750千円
- ③障害者福祉
 - ◎区立障害児者総合支援施設の建設 …………… 234,514千円

次代につなぐ環境都市

環境対策では、省電力・省エネルギー対策として有用であるLEDについて、街路灯などに先行導入してきましたが、その費用対効果などを踏まえ、区内全施設のLED化を計画的に進めることとし、28年度は区庁舎、学校などから進めていきます。

○28年度予算の主な項目（案）

- ①水とみどり
 - ◎しながわ水族館 開館25周年記念 …………… 25,000千円
- ②環境対策
 - ◎高濃度PCB廃棄物（安定器等）への対応 …………… 167,850千円
 - ◎環境三計画改訂プロジェクト …………… 4,000千円

暮らしを守る安全・安心都市

市街地再開発事業では、大崎駅周辺地区の西品川一丁目地区は1月から本格工事に着手し、目黒駅前地区は、公共施設の配置も行いながら29年のしゅん工を、武蔵小山駅周辺地区は、パルム駅前地区で3月に着工し、31年度のしゅん工をめざすほか、駅前通り地区で29年度中の着工をめざし検討が進められています。

交通拠点基盤整備として、品川駅周辺では京浜急行線連続立体交差化に向け、地域の課題解決やまちのにぎわいなどにつなげられるよう、都と協力しながら進めていきます。また、鉄道駅可動式ホーム柵の設置について、JR大井町駅に加え、東急中延駅でも進めていきます。

地域団体が自主的な活動として都と区の助成を受け設置している防犯カメラの維持管理経費の一部も助成し、安定的なまちの安全と安心につなげます。

○28年度予算の主な項目（案）

- ①交通環境整備
 - ◎京浜急行線連続立体交差化に向けた取り組み …………… 5,000千円
 - ◎補助163号線・東急大井町線ガード下区間の整備 …… 1,345,398千円
- ②区民生活の安全
 - ◎防犯カメラ設置ランニングコストの一部助成スタート …… 2,416千円

区政運営の基本姿勢

効果的・効率的な区政運営に努め、健全財政を堅持しながら、区民が真に必要なとする施策を迅速かつ的確に推進していきます。

施策を着実かつ継続的に進めるには、安定した財政運営が必須であり、チャレンジする施策などを意欲的に進めていくため、スクラップ・アンド・ビルドの考えを基本とした不断の行財政改革を進めます。大きな課題の一つとして、区有施設の多くが更新期を迎え、大きな財政負担が想定されるため、公共施設等総合管理計画を策定し、財政負担の軽減および平準化と施設配置の最適化を実現します。

また、マイナンバーカードの確実な交付に努め、カードの活用として、コンビニエンスストアでの証明書発行を9月より開始するほか、独自活用も研究を進め、区民サービスの向上に資していきます。ICT技術の進歩は目覚ましいですが、ウイルス感染など危険度

も増しているため、ウイルス検知時にネットワークを自動遮断する機能など先進の技術を取り入れ、サイバー攻撃などへの対策強化を進め、区民や区の情報を守ります。

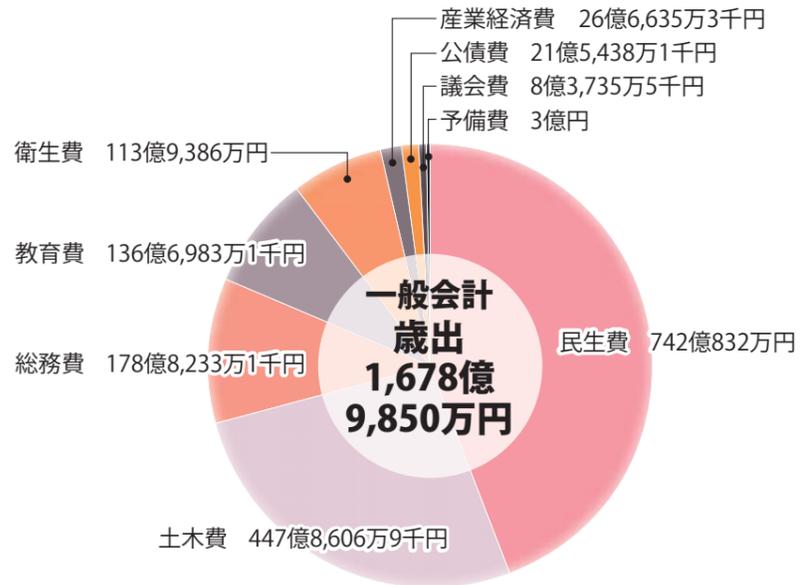
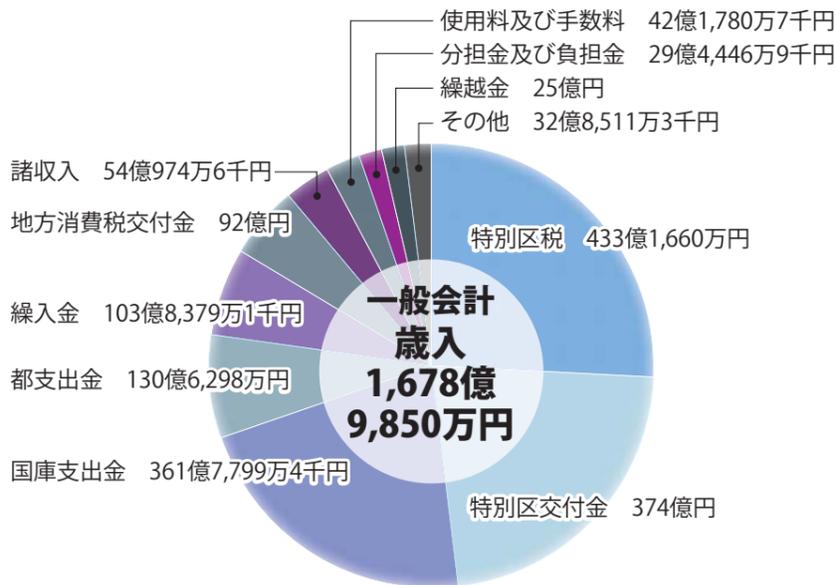
消費税率改定などを見据えた高齢者への臨時給付金の継続や地方創生の施策を大きく打ち出すなどの国の動向は注視する必要があり、特に法人住民税の国税化の影響は大きく23区の減少額は700億円に達すると見込まれます。人口一極集中の是正を背景とした政策が進む中、都市と地方は持ち味を生かし、連携することが地方創生につながると考え、23区で共同展開する特別区全国連携プロジェクトにも積極的に取り組んでいきます。

当初予算の概要

28年度予算は、オリンピック・パラリンピックを契機とした区の活性化にかかる施策をはじめとする4つの重点項目を掲げ、未来志向のチャレンジする予算としました。編成にあたっては、業務執行体制を中心に、直営事業の委託化など経常的な事業においても深く精査し、職員の力を発揮できるよう見直しを行いました。そして、これまで培ってきた財政力も一層活用しながら、一般会計予算を前年度比プラス11.2%となる1,678億9,850万円とし、必要な施策を着実に実現しながら、様々な課題に積極的にチャレンジする予算としたものです。

28年度当初予算案の財政規模 (前年度比)

一般会計	1,678億9,850万円 (11.2%増)	国民健康保険事業会計	445億7,429万4千円 (1.2%減)
後期高齢者医療特別会計	76億3,813万1千円 (0.3%減)	介護保険特別会計	236億8,148万1千円 (1.3%増)



一般会計歳出総額を人件費や物件費などの性質別に分類すると次のようになります

A 義務的経費			B 投資的経費			C 消費的経費		
	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
義務的経費	61,729,799	36.8	投資的経費	52,862,097	31.5	消費的経費	53,306,604	31.7
人件費	25,765,355	15.3	職員給与・退職金、議員報酬など			物件費	29,082,431	17.3
扶助費	33,810,063	20.1	生活保護費、高齢者や障害者への手当、医療費助成など			補助費等	10,567,134	6.3
公債費	2,154,381	1.3	債権などの償還金			繰入金	11,968,131	7.1
			道路・公園・施設の整備や用地取得など			その他	1,688,908	1.0
合計 (A+B+C) = 167,898,500千円								

一般会計の歳出を にたとえると…

民生費 442円

保育園運営、高齢者や障害のある方など福祉の充実のために

- ◎保育待機児童対策
- ◎特別養護老人ホームなどの整備
- ◎生活保護費 など

土木費 267円

道路・公園・住宅などまちづくりのために

- ◎都市計画道路整備
- ◎しながわ中央公園拡張整備
- ◎住宅・建築物耐震化支援 など

総務費 107円

文化芸術・スポーツ、防災や生活安全のために

- ◎文化・スポーツ活動施設の運営
- ◎品川区民芸術祭
- ◎町会・自治会の活動支援 など

教育費 81円

小中学校教育や図書館などの運営のために

- ◎小中一貫教育の推進
- ◎小中学校維持管理費
- ◎小中学校の改築 など

衛生費 68円

保健衛生や環境対策のために

- ◎各種がん検診、予防接種
- ◎ごみ収集、資源リサイクル
- ◎温暖化対策事業 など

産業経済費 16円

商工業の活性化のために

- ◎プレミアム付き商品券の発行
- ◎中小企業事業資金融資あっせん
- ◎若者・女性向け就業支援 など

公債費 13円

公共施設の整備などを目的に借り入れたお金を返すために

- ◎学校・公園・社会福祉施設整備費などの償還 など

議会費 5円

区議会の運営のために

予備費 1円

情報ファイル

☎140-8715 広町2-1-36 (第二庁舎6階)
●文化観光課 Fax5742-6893
 ●文化振興係 ☎5742-6836
 ●生涯学習係 ☎5742-6837
●スポーツ推進課 Fax5742-6585
 ●地域スポーツ推進係 ☎5742-6838

●品川区スポーツ協会・総合体育館
 ☎141-0022 東五反田2-11-2
 ☎3449-4400
 Fax3449-4401
 受付時間：午前9時～午後7時
 ※土・日曜日、祝日は午後5時まで。

●戸越体育館
 ☎142-0042
 豊町2-1-17
 ☎3781-6600
 Fax3781-6699

シニアクラブ

「食事処 南品川・東品川・大井林町・身近なお店・平塚橋」へ出かけてみませんか

月に1回、手作りの食事を楽しみます。講話やミニ体操などもあります。
 回4～9月(全6回) *⑤は5～9月(全5回)
■自力で会場への往復ができる65歳以上の方①②③⑤各15人④20人(抽選)
■①②③各2,400円④1回500円⑤2,000円(昼食代)

日時	会場
①第2金曜日午前11時30分～午後1時	南品川シルバーセンター(南品川5-10-3)
②第4金曜日正午～午後1時30分	東品川シルバーセンター(東品川3-32-10)
③第3火曜日午前11時30分～午後1時	大井林町高齢者複合施設(東大井4-9-1)
④第3金曜日午前11時30分～午後1時	洋食店アミティー(西五反田5-10-6)
⑤第2火曜日午前11時30分～午後1時	平塚橋ゆうゆうプラザ(西中延1-2-8) *

■3月25日(金)までに、電話で高齢者地域支援課☎5742-6733へ

わくわくクッキング参加者募集

調理実習も行い、健康的な食生活について学びます。

教室名	日時	会場	申込先
①北品川教室	4月9日～9月24日の隔週土曜日午前10時30分～午後2時(全12回)	北品川わくわくクッキング教室(北品川11-23-10)	ライフケアサービスセンター☎3471-3883(日曜・祝日を除く午前9時～午後5時)
②平塚橋教室	5月12日～7月14日の木曜日午前10時～正午(全10回)	平塚橋ゆうゆうプラザ(西中延1-2-8)	みんなの食育☎6674-1803(火曜日を除く午前10時～午後5時)
③荏原教室	5月13日～7月15日の金曜日午前10時～午後0時30分(全10回)	荏原文化センター(中延1-9-15)	長寿社会文化協会☎5405-1501(祝日を除く月～金曜日午前10時～午後5時)
④八潮教室	5月10日～7月12日の火曜日午前10時～午後0時30分(全10回)	八潮地域センター(八潮5-10-27)	品川栄養士会☎070-6657-6875(祝日を除く月～金曜日午前9時～午後5時)

■区内在住で、自力で会場への往復ができる65歳以上の方
 ①②各12人③④各16人(抽選)
■①2,400円②③④各2,000円(材料費別)
■①は3月25日(金)、②～④は4月8日(金)までに、本人が電話で各申込先へ
 関高齢者地域支援課☎5742-6733

いきいき「うんどう教室」参加者募集

会場	時間
①特別養護老人ホームロイヤルサニー(西大井2-4-4) ※施設使用料3,000円が必要	午前10時～11時30分
②鈴ヶ森公園(南大井4-18) ※雨天時は南大井シルバーセンター(南大井3-7-13)	午後2時～3時30分
③京陽公園(平塚2-12) ※4月より雨天時は中止	午前10時30分～正午
④北浜公園(北品川2-28) ※雨天時は福栄会(東品川3-1-8)	午前10時30分～正午

■4月～29年3月の①～③は第2・4金曜日、④は第1・3木曜日(全24回)
 ※祝日は日程変更あり。

■健康遊具を使用したつまづかない運動など、4つの基本運動

■区内在住で、おおむね65歳以上の方

■当日、直接会場へ

■関高齢者地域支援課☎5742-6733

キッズクラブ

ひとり親家庭 新入学お祝い会

■4月17日(日)午後2時～4時

■荏原第五区民集会所(二葉1-1-2)

■ひとり親家庭で小学校・中学校・高校新1年生と親・兄弟姉妹 ※軽食、記念品あり。

■主催/品川区母子寡婦福祉連合会

■3月17日(木)までに、電話で子ども家庭支援課家庭支援係☎5742-6589へ

ぜん息児水泳教室

■5月21日～6月25日の土曜日午後1時30分～3時(全6回)

■豊葉の杜学園温水プール(二葉1-3-40)、荏原第五区民集会所(二葉1-1-2)

■医師・看護師による健康チェックのもとでの水泳教室、保護者向け医師の講義と個人面談
■区内在住で、5歳～小学6年生のぜん息児50人(事前アンケートにより選考)

■4月15日(金)(必着)までに、はがきかFAXで教室名、参加者の氏名・生年月日、保護者の住所・氏名・電話番号を健康課公害補償係(☎140-8715品川区役所☎5742-6747Fax5742-6883)へ

※後日、事前アンケート用紙を送付します。 ※年齢・学年は4月現在。

健康ガイド

●品川保健センター
 ☎140-0001 北品川3-11-22 ☎3474-2225

●大井保健センター
 ☎140-0014 大井2-27-20 ☎3772-2666

●荏原保健センター
 ☎142-0063 荏原2-9-6 ☎3788-7016

二人で子育て(両親学級)

会場	日時
品川保健センター	5/15(日) 9:30～12:30
荏原保健センター	5/7(土) 9:30～12:30 13:30～16:30



■関もく浴実習、講義「赤ちゃんとの生活」、マタニティリラクゼーション他

■区内在住で、初めての出産を控えた妊娠22週以降のカップル24組(選考)

■4月10日(日)(必着)までに、往復はがきに「二人で子育て」とし、希望日時(第3希望まで)、2人の住所・氏名・電話番号・Eメールアドレス、出産予定日をポピンズ品川区係(☎150-0012渋谷区広尾5-6-6広尾プラザ5階)へ
 関品川保健センター☎3474-2225
 荏原保健センター☎3788-7016

●区ホームページ⇒「子ども・教育」⇒「妊娠・出産」⇒「妊娠中のサービス」⇒「二人で子育て(両親学級)土日開催」からも申し込みます。

医療機関の24時間案内

●東京都保健医療情報センター(ひまわり) **●**救急相談センター(救急車を呼ぶのを迷ったら)
 ☎5272-0303 ☎#7119 IP電話などは☎3212-2323

お子さんの急な病気に困ったら

●小児救急電話相談 ☎#8000 IP電話などは☎5285-8898
 月～金曜日/午後5時～午後10時 土・日曜日、祝日/午前9時～午後5時

眼科の救急診療

日曜日、祝日=午前9時～翌日午前8時	日・月・水・土曜日、祝日	東邦大学医療センター大森病院 大田区大森西6-11-1 ☎3762-4151
月～金曜日=午後5時～翌日午前8時	日・火・金・土曜日、祝日	昭和大学病院附属東病院 西中延2-14-19 ☎3784-8383
土曜日=正午～翌日午前8時	木曜日(祝日を含む)	荏原病院 大田区東雪谷4-5-10 ☎5734-8000

※緊急手術や重症患者対応時は、診療をお待ちいただくか他院を紹介する場合があります。

応急診療所

行く前に必ず電話連絡を。健康保険証を忘れずに!

内=内科 小=小児科 歯=歯科 骨=接骨 薬=薬局

小児平日夜間/午後8時～午後11時(受付は午後10時30分まで)		
月～金曜日	小 品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1-5-8 ☎3784-8181 昭和大学病院中央棟4階
休日昼間・夜間/午前9時～午後10時(受付は午後9時30分まで)		
3月13日(日) 20日(祝)	内小 品川区医師会休日診療所	北品川3-7-25 ☎3450-7650
	内小 荏原医師会休日診療所	中延2-6-5 ☎3783-2355
	薬 品川薬剤師会薬局	北品川3-11-16 ☎3471-2383
薬 荏原休日応急薬局	中延2-4-2 ☎6909-7111	
休日昼間/午前9時～午後5時(受付は午後4時30分まで)		
3月13日(日)	内小 岩端医院	大井1-55-14 ☎3775-1551
	歯 イエダ歯科	西大井1-4-20 ☎3776-4618
	歯 桑鶴歯科医院	平塚3-3-7 ☎5750-4618
	骨 つじ接骨院	南品川2-8-13 ☎3471-0263
	骨 小山接骨院	戸越5-10-7 ☎3782-7568
	内小 おりしきみつるクリニック	東大井2-19-11 ☎5762-2789
3月20日(祝)	歯 藤井歯科医院	大崎1-6-4 ☎3779-9400
	歯 辛島歯科医院	小山5-8-20 ☎3781-2627
	骨 スズキ整骨院	南大井4-9-21 ☎3763-3816
骨 須藤柔道整復院	中延5-8-12 ☎3783-0526	
土曜日夜間/午後5時～午後10時(受付は午後9時30分まで)		
3月12日(土)	小 品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1-5-8 ☎3784-8181 昭和大学病院中央棟4階
3月19日(土)	内小 品川区医師会休日診療所	北品川3-7-25 ☎3450-7650
	薬 品川薬剤師会薬局	北品川3-11-16 ☎3471-2383

※重病の方は119番をご利用ください。

情報ファイル

☎140-8715 広町2-1-36(第二庁舎6階)
●文化観光課 Fax5742-6893
 ●文化振興係 ☎5742-6836
 ●生涯学習係 ☎5742-6837
●スポーツ推進課 Fax5742-6585
 ●地域スポーツ推進係 ☎5742-6838

●品川区スポーツ協会・総合体育館
 ☎141-0022 東五反田2-11-2
 ☎3449-4400
 Fax3449-4401
 受付時間：午前9時～午後7時
 ※土・日曜日、祝日は午後5時まで。

●戸越体育館
 ☎142-0042
 豊町2-1-17
 ☎3781-6600
 Fax3781-6699

お知らせ

介護者教室

- 西大井在宅サービスセンター
 日3月24日(休)午後1時30分～3時
 内容 楽々介護技術
 定員 20人(先着)
 申込 3月19日(土)までに、電話で同センター(西大井2-4-4 ☎5743-6125)へ
- 月見橋在宅サービスセンター
 日3月27日(日)午後2時～4時
 内容 介護技術～介護を受ける方は安全に、そして介護する方の身体も守る介護術
 定員 20人程度(先着)
 申込 3月26日(土)までに、電話で同センター(南大井3-7-10 ☎5767-0626)へ

品川区の地球温暖化対策の実績を表します

- ①「品川区地球温暖化防止対策実行計画(第三次)」に基づく、一事業者として排出した二酸化炭素排出量の26年度実績
 - ②「品川区地球温暖化対策地域推進計画」に基づく、区全体の二酸化炭素排出量の24年度実績
 - ③「東京都地球温暖化対策報告書」における、一定規模の区施設の26年度対策状況
- 閲覧場所/環境課(本庁舎6階)
 ※区ホームページからもご覧いただけます。
 環境課環境管理係 ☎5742-6949



レッツ スポーツ

障害者スポーツフリー利用

日4月～29年3月午前9時30分～11時30分 内容 軽スポーツなど

自分自身で身の回りのことができ、会場まで通える小学3年生以上の方
 初回に、費用を持って会場へ
 品川区スポーツ協会

会場	曜日	費用(保険料)
総合体育館	第2土曜日(全11回) ※2月を除く	330円
	第4土曜日(全11回) ※8月を除く	
戸越体育館	第4土曜日(全11回) ※8月を除く	330円

第66回品川区民スポーツ大会(春季) 空手道

日4月10日(日)午前9時から 会場 総合体育館
 内容 組手の部(一般男子5級以上)、型の部(1部・2部)、鍛眼法の部(1部・2部)
 ※組手の部は、連盟登録者・スポーツ保険加入者のみ。
 料 500円、小中高生300円
 申込 3月25日(金)までに、費用を持ってスポーツ協会へ(3月22日(火)を除く)

国民健康保険医療費を通知します

品川区国民健康保険の加入者へ、27年7～12月に医療機関・柔道整復師(接骨師)で受診した際の医療費・施術費の月額をお知らせします。医療機関などから請求があった医療(施術)費のうち月額(10割)が10,000円以上のものを対象とし、請求が遅れている場合は除きます。なお、通知は個人宛に送ります(18歳到達後最初の3月31日までは世帯主宛)。

この通知は皆さんの健康づくりに役立てていただくためにお送りしています。特に手続きの必要はありません。

品川区国民健康保険課給付係 ☎5742-6677

「いきいきカラオケ広場」で仲間づくり・健康づくり～登録グループ募集

登録期間/4月1日～29年3月31日

会場 ①カラオケルーム歌広場

目黒店=全日
 五反田店=月～金曜日(祝日は除く)

②カラオケルームコートダジュール

大井町駅前・大森・目黒西口店=全日
 区内在住の60歳以上で構成された5人以上のグループ

高齢者地域支援課(本庁舎3階)で配布する登録申込書を同課介護予防推進係(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6733)へ郵送か持参

※受付後、登録カードと利用案内を渡します。

子ども医療費助成のお知らせ

病気やけがなどで受診した場合、健康保険診療の医療費自己負担分を区が助成します。医療証をお持ちでない方は申請してください。

区内に住居登録がある15歳まで(中学3年生以下)のお子さん

※申請した日から助成が受けられます。

お子さんの健康保険証・印鑑を持って子ども家庭支援課へ

●有効期限が28年3月31日までの医療証をお持ちの方へ

①4月から小学生になるお子さんには、4月1日から有効の「子ども医療証」を3月下旬に郵送します。

②中学3年生(15歳)の資格は3月31日で終了します。

子ども家庭支援課医療助成係(本庁舎7階 ☎5742-9174)

国民健康保険料～春の口座振替新規申し込みキャンペーン

期間中に、区役所に来庁して国民健康保険料の口座振替を新規に申し込みした方に先着で粗品をプレゼントします。この機会に安心・便利な口座振替をご検討ください。粗品の進呈はなくなり次第終了します。

日4月1日(金)～5月31日(火)

新規に口座振替を申し込みした世帯(27年度以前の国民健康保険料に滞納のない世帯)

※郵送申し込み・口座変更手続きの方は除く。

品川区国民健康保険課収納係

(本庁舎4階 ☎5742-6678)

※地域センター・各金融機関窓口では実施していません。

第213回東京都都市計画審議会

日5月18日(水)午後1時30分

会場 特別会議室A(都庁第一本庁舎北42階)

定員 15人(抽選)

※付議予定案件は、東京都都市整備局ホームページをご覧くださいか東京都都市計画課 ☎5388-3225へお問い合わせください。

傍聴方法/4月20日(水)(消印有効)までに、往復はがき(1人1通)で住所、氏名、電話番号を東京都都市計画課(☎163-8001東京都都市整備局)へ

品川区都市計画課 ☎5742-6760

おもちゃの病院・消費生活相談はお休みします

日3月19日(土)

会場 消費者センター ☎5718-7181

児童手当のお知らせ

現在、児童手当を受給している方で次にあてはまる場合は手続きが必要です。

①3月末日で公務員を退職する方、独立行政法人や団体などに出向して公務員でなくなる方

引き続き児童手当の受給を希望する場合は、新たに品川区に申請が必要です。

※引き続き受給するには、退職・出向した月内の申請が必要です。月末に退職した方は退職日の翌日から15日以内に申請すると退職月の翌月分から支給されます。

②4月1日から公務員になる方

勤務先に申請してください。独立行政法人や団体などに出向していた方が再び公務員になる場合も4月末日までに申請が必要です。

※区には「児童手当消滅届」の提出が必要です。詳しくはお問い合わせください。

子ども家庭支援課児童手当係

(本庁舎7階 ☎5742-6721)

講座・講演

メイプルカルチャー講座

現在募集中の講座です。定員になり次第締め切ります。

①オルネ・リボン・プリザーブドorクリスタルパフェームフラワーアレンジ

日4月17日(日)午前10時～正午

定員 16人(先着) 料 3,650円(教材費込)

②大人の上質アクセサリ

日4月18日(月)、5月16日(月)、6月20日(月)

午後1時～3時(全3回)

定員 12人(先着) 料 5,400円(教材費別)

③日本の文様 布切り絵

日4月19日～6月21日の火曜日

午後1時～3時(全5回)

定員 10人(先着) 料 16,500円(教材費込)

④ドールドレスメイク

日4月19日～6月21日の火曜日

午後3時30分～6時(全6回)

定員 15人(先着) 料 18,900円(教材費込)

共通

申込 電話で、メイプルセンター(西大井駅前 ☎3774-5050)へ

ボランティア

※☎は地域貢献ポイント事業の対象です。

品川区地域貢献ポイント事業

品川ボランティアセンター ☎5718-7172
 高齢者地域支援課介護予防推進係 ☎5742-6733

高齢者の積極的な社会参加を図るため、区が指定するボランティア活動1回につき、1ポイントを差し上げています(年間50ポイント上限)。ためたポイントは区内共通商品券への交換か、福祉施設などに寄付ができます。事前にボランティアセンターや対象施設などで申し込みが必要です。

※登録者には「はつらつカード」を発行します。

区内在住でおおむね60歳以上の方
 対象施設/区が指定する高齢者施設、障害者施設など(さわやかサービス、ほっと・サロン、支え愛・ほっとステーションでの活動も含まれます)

※詳しくはお問い合わせください。

さわやかサービス協力会員募集

さわやかサービス ☎5718-7173
 HP shinashakyo.jp/sawayaka/

さわやかサービスは高齢者や障害者を対象として、家事援助を中心に、区民相互の助け合いを支援する有償のボランティア活動です。地域の助け合い活動に参加しませんか。

内容 掃除、食事作り、外出の付き添い、福祉車両(車いすごと乗れる車両)の運転など

18歳以上の方(福祉車両の運転は登録時69歳以下)
 謝礼/1時間800円(交通費支給)

【協力会員募集説明会】

日3月22日(火)午後2時～3時

会場 当日、社会福祉協議会(大井1-14-1)へ

※協力会員登録時に年会費1,000円が必要です。

ボランティア募集

品川ボランティアセンター ☎5718-7172
 HP shinashakyo.jp/volunteer/

●食事の手伝い

高齢者施設で盛り付けや配膳下膳などをします。

日週1回(月～日曜日) 11:30～13:00

会場 荏原特別養護老人ホーム

(荏原2)

●入浴後の整容と食事の配膳下膳

高齢者施設で利用者の入浴後の髪乾かしや、昼食の手伝いをします。

日週1回(火～土曜日)

※時間は応相談。

会場 デイサービスセンター八潮陽だまり(八潮5)

●ピアノ伴奏

高齢者施設で音楽レクリエーションのピアノ伴奏をします。

日時は応相談

会場 小規模多機能型居宅介護おもてなし(北品川1)

●シーツ交換と床清掃

高齢者施設でシーツの取り替え作業と清掃をします。

日週1回(月～土曜日) 10:00～11:30

日曜日 13:30～15:00

会場 成幸ホーム(中延1)

●園芸・水やり

高齢者施設で花壇や食堂内の植物への水やりをします。

日週1回(月・水・金曜日)

9:30～11:30

会場 中延特別養護老人ホーム(中延6)

●話相手

高齢者施設利用者の話相手です。

日週1回(月～日曜日)

※時間は応相談。

会場 小規模多機能型居宅介護おもてなし(北品川1)

■使用済みの切手・テレホンカード類(未使用可)を品川ボランティアセンター(☎140-0014大井1-14-1)へ送ってください

区民プロデュース型講座・講演会を開催する団体を募集します

区民を対象にした講座や講演会を企画し開催していただきます。
 テーマ/地域社会、文化芸術、青少年健全育成、家庭教育、子育て支援、高齢社会、人権、環境問題など
 ※昼間開催する場合や家庭教育関連の講座は幼児の保育を行うことができます。
 7月21日～29日2月28日に、①講座は1回2時間以上で5～8回開催(委託料10万～20万円)、②講演会は1回2時間以上で1～2回開催(委託料1万～6万円)
 社会教育関係団体に登録して一年以上経過し、10人以上の会員で構成する団体
 ①講座5団体②講演会6団体(選考)
 ※受講者が、①講座は30人以上、②講演会は70～100人を見込めること。
 申請書配布場所/文化観光課、文化センター、こみゆにていぶらざ八潮(八潮5-9-11) ※区ホームページからダウンロードもできます。
 4月15日(金)までに、申請書を文化観光課へ持参 ※自主グループ講師派遣他と重複不可。

初心者向け手話講座

実践的な生きた手話を学びます。
 4～8月の第1日曜日
 午後1時～2時(全5回)
 講師/森みつえ(手話舞踊森のひかり主宰)
 10人程度(先着)
 ※小学生以下は保護者同伴。
 電話で、品川総合福祉センター(八潮5-1-1 ☎3790-4839)へ

催し

品川清掃工場見学会

3月26日(土)午前10時～11時30分
 ※現地集合・解散。

ビデオなどによる説明と施設見学
 50人(先着)
 3月24日(木)までに、電話で同工場(八潮1-4-1 ☎3799-5361)へ

江戸の旅人を体感! 旧東海道 品川宿～川崎宿

3月27日(日)午前10時～午後4時
 コース/品川宿～川崎宿 ※約13km。
 小学生以上の健脚な方53人(抽選)
 500円
 3月17日(木)(必着)までに、往復はがきかFAX、Eメールに「旧東海道ウォーク」とし、参加希望者全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号をしながわ観光協会(☎140-0014大井1-14-1 ☎5743-7643 info@shinakan.skr.jp)へ
 旧東海道スタンプラリーを3/26から4/10まで開催(自由参加)。手形(スタンプ帳)配布場所=品川宿交流館(北品川2-28-19)、ヤマキいとう(東大井2-28-1)。
 ※手形は大田区内2カ所、東海道かわさき宿交流館でも配布します。
 同協会 ☎5743-7642
 文化観光課観光担当 ☎5742-6913

品川&早川ふるさと交流 山菜野草採集ツアー

ガイドと一緒に山菜や野草の採集や観察を楽しみ、おいしくいただきます。
 4月16日(土)～17日(日)
 宿泊/町営ヘルシー美里(山梨県・温泉)
 区内在住か通勤で、中学生以上の方16人(先着)
 13,250円(1泊3食付き宿泊費、プログラム参加費、消費税)
 ※区内在住の方は、事前申請で年度内3泊まで2,000円の助成が受けられます。
 電話で、ヘルシー美里 ☎0556-48-2621へ
 同地域活動課市町村交流担当 ☎5742-6856

第5回メイプルメイツ発表会

3月13日(日)午前10時40分～午後5時
 カルチャー講座受講生のダンス・楽器演奏・歌・朗読などの発表
 観覧方法/当日、直接きゅりあん(大井町駅前)へ
 メイプルセンター ☎3774-5050

「非核平和都市品川宣言」パネル展

区では、核兵器廃絶と恒久平和確立の願いを込め、昭和60年3月26日に「非核平和都市品川宣言」を行いました。これを記念して広島・長崎平和使節派遣の成果発表資料や被爆当時の写真などの展示をします。この機会に、あらためて戦争の悲惨さや平和について考えてみませんか。
 3月11日(金)～28日(月)
 本庁舎・第二庁舎3階連絡通路スクエア在1階通路(荏原4-5-28)
 同総務課平和担当 ☎5742-6625

第237回日曜コンサート

3月20日(祝)午後1時30分～3時
 出演/品川クラシック音楽協会
 曲目/オスカル・ベーム作曲「トランペット協奏曲へ短調 Op.18」他
 観覧方法・当日、直接中小企業センター3階レクホール(西品川1-28-3 ☎3787-3041)へ



品川&早川ふるさと交流「マウントしながわ」里山再生参加者募集

4月16日(土)～17日(日)(区役所午前7時30分集合・午後5時30分解散、1泊2日、往復バス) 宿泊/町営ヴィラ雨畑(山梨県・温泉)
 区内在住か通勤の18歳以上で、森林作業に興味があり山作業が可能な健脚の方3人(抽選)
 7,000円(1泊2食付き宿泊費・交通費込)
 3月17日(木)(必着)までに、はがきかFAXに「マウント」とし、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を地域活動課市町村交流担当(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6856 ☎5742-6877)へ

目黒川花見クルーズ

目黒川の両岸にみごとに咲く桜並木を眺めながら遊覧する約70分のクルーズです。
 4月1日(金)
 ①午前10時②正午③午後2時④午後4時
 コース/天王洲～目黒川(遊覧)～京浜運河～天王洲
 小学生以上の方各30人(抽選)
 ※小学生は保護者同伴。
 各3,000円、小学生1,500円
 3月17日(木)(必着)までに、往復はがき(4人までに「目黒川花見クルーズ」とし、希望番号、参加者全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号をしながわ観光協会(☎140-0014大井1-14-1)へ
 同協会 ☎5743-7642
 文化観光課観光担当 ☎5742-6913

春の特別展示 しながわ水族館×田辺誠一画伯

ゆる展
 ～田辺画伯とゆるい生物のシュールな出会い～
 見た目がゆるい、生態がゆるい、名前がゆるいなど“ゆるい”をメインテーマに一風変わった解説をつけた生物展示と、田辺画伯としても人気の俳優・田辺誠一氏独自の視点で描いたイラストを同時展示。あなたも“ゆるい”世界をのぞいてみませんか。
 3月19日(土)～5月9日(月)
 開館時間/午前10時～午後5時(入館は閉館30分前まで)
 休館日/火曜日(3月22日・29日、4月5日、5月3日は開館)
 入館料/1,350円(800円)、小・中学生600円(400円)、4歳～就学前300円(200円)、65歳以上1,200円(700円)
 ※区内在住・通勤の方は住所(65歳以上の方は年齢も)など確認できるものを各自提示すると()の金額になります。
 同園(勝島3-2-1しながわ区民公園内 ☎3762-3433 www.aquarium.gr.jp/)

税のたより

品川税務署 ☎3443-4171
 荏原税務署 ☎3783-5371
 国税庁ホームページ
 www.nta.go.jp/

◎27年分所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告と納付の期限は3月15日(火)です。
 ◎27年分個人事業者の消費税及び地方消費税の申告と納付の期限は3月31日(木)です。
 ◎納税には、振替納税をぜひご利用ください。

こんなときには国民健康保険の届け出をお忘れなく

問 国保医療年金課資格係 ☎5742-6676

届け出先/国保医療年金課(本庁舎4階)、品川第一地域センター(北品川3-11-16) 大崎第一地域センター(西五反田3-6-3)、大井第一地域センター(南大井1-12-6) 荏原第一地域センター(小山3-22-3)、荏原第四地域センター(中延5-3-12) 八潮地域センター(八潮5-10-27)

	こんなときには	届け出に必要なもの
はいるとき	品川区に転入したとき	(転出証明書)
	職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書
	子どもが生まれたとき	親の保険証
	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書
やめるとき	品川区を転出するとき	保険証
	職場の健康保険に加入したとき	保険証、職場の健康保険証
	亡くなったとき	保険証 ※葬祭費の申請は、国保医療年金課のみで受け付け。喪主の金融機関の預金通帳、印鑑、会葬はがきか葬儀社の領収書を持参
その他	区内で転居、氏名変更したとき	保険証
	世帯主が変更、世帯が合併・分離したとき	保険証(差し替え交付)
	保険証をなくしたとき・破れたとき	本人確認できるもの

●保険証の交付をお急ぎの方は、「本人確認できるもの」(運転免許証・パスポート・写真付き住民基本台帳カード・マイナンバーカード(個人番号カード)のうち1点、もしくは郵便物・診察券・預金通帳・年金手帳・公共料金の領収証のうち3点)が必要です。
 ●世帯主が変わった場合は、世帯全員の保険証を持参してください。●外国人の方が加入する場合には、在留資格・在留期間に一定の要件があります。詳しくはお問い合わせください。●職場の健康保険に加入したときは、忘れずに脱退の届け出をしてください。●退職を予定している方は、健康保険任意継続の制度もあります。詳しくは勤務先の担当者におたずねください。
 すべての手続きに、個人番号通知カードかマイナンバーカード(個人番号カード)が必要です。

事業者・起業者向け相談案内

※祝日を除きます

相談内容	曜日	時間	場所・予約先
企業法務相談	第2・4木	10:00～12:00	商業・ものづくり課(中小企業センター2階) ☎5498-6333へ予約
特許相談	第2・4金	10:00～12:00	
国際ビジネス相談	第1～4水	9:00～17:00	
経営相談	(月)～(金)	9:00～17:00	商業・ものづくり課 ☎5498-6334へ予約
創業相談	(月)～(金)	9:00～17:00	
社会保険労務士相談	第3水	18:00～21:00	武蔵小山創業支援センター(小山3-27-5)
行政書士による法務相談	最終木	14:00～17:00	☎5749-4540へ予約

ご支援・ご協力ありがとうございました

義援金総額(3月1日現在) **261,274,164円**
 3月1日現在、259,163,520円を岩手県宮古市(120,500,000円)・福島県富岡町(120,500,000円)・宮城県(10,500,000円)・日本赤十字社(7,663,520円)へ届けました。今後も順次被災地に届けていきます。
 同総務課 ☎5742-6625

東日本大震災被災地(岩手県、宮城県、福島県、茨城県)への義援金受付

※振込先は、ホームページまたは電話でご案内しています。
 日本赤十字社 ☎3438-1311
 宮古市・富岡町を指定して集められた義援金は、引き続き受け付けますので総務課・福祉計画課(☎5742-9125)までお問い合わせください。

- 平塚橋高齢者複合施設
- しながわ公園フォトコンテスト
- シルバー大学



品川区は、サービス精神、チャレンジ精神、新感覚でイメージアップ運動を進めています。

スクエア **あじさい 寄席**
荏原

6月3日(金)午後6時30分開演
(午後6時開場)
スクエア荏原 (荏原4-5-28)

出演/柳家三三、三笑亭夢丸 他

¥2,000円 (全席指定)

発売開始/3月18日(金)

窓口販売:

午前9時から=スクエア荏原・きゅりあん・メイプルセンター

午前10時から=O美術館 (初日のみ午前9時から)・しながわ観光協会

電話予約: 午前10時から=チケットセンターキュリア

インターネット予約: 午前9時から=[HP](http://www.shinagawa-culture.or.jp/) www.shinagawa-culture.or.jp/

※電話予約では座席の選択はできません。

※就学前のお子さんの入場はご遠慮ください。

※託児はありません。



柳家三三

問チケットセンターCURIA (キュリア) ☎5479-4140

品川区民芸術祭2016 Dream Stage

しながわ物語
~ワンダーランド東海道~

出演者募集

劇団「スーパーエキセントリックシアター(SET)」と一緒に、プロの指導のもとオリジナル舞台「しながわ物語」に出演しませんか。お芝居(メインキャスト含む)かダンスでの参加者を募集します。

講師・共演/スーパーエキセントリックシアター(SET)

小学生~69歳の区民で、稽古(7日以上)とリハーサル・本番に参加できる方50人(抽選) ※小学4年生までのお子さんは原則保護者の送迎が必要。

¥2,000円、高校生以下1,000円(レッスン料)

※途中キャンセルでも参加費の返金不可。

3月31日(木)(必着)までに、往復はがきかEメールに「ドリームステージ」とし、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、性別、緊急時連絡先、区内在学・在勤者は学校・職場名、お芝居かダンスの希望(経験年数)、8/2~6の①か②の希望(5日分)、参加不可の稽古日を記入の上、品川文化振興事業団文化企画係(☎140-0011東大井5-18-1 ☎5479-4112 ✉bunka@shinagawa-culture.or.jp)へ

稽古日時		
会場=(五反田文化センター・北品川SET稽古場)		
5/24(火)・31(火)	18:00~21:00	五反田
6/12(日)・26(日)、7/3(日)・24(日)	13:00~16:00	五反田
8/2(火)・3(水)・4(木)・5(金)・6(土)	①13:00~17:30か ②17:30~21:00のいずれか	SET
8/28(日)、9/19(祝)・25(日)	13:00~16:00	五反田
リハーサル(きゅりあん大ホール)		
9/27(火)	18:00~21:00	
10/1(土)	時間未定	
公演日(きゅりあん大ホール)		
10/2(日)	時間未定	

しながわ防災体験館
3月11日(金)午後3時にオープン!

区役所防災センター2階に、「初期消火体験」「要配慮者避難誘導体験」「シアター/ワークショップルーム」「防災展示」「応急救護体験」「避難姿勢体験」の各コーナーで災害時の知識や技術などが学べる施設がオープンします。

開館時間/火~金・日曜日午前9時~午後5時 ※月・土曜日は休館。ただし、3月12日(土)の防災フェア(午前10時~午後4時)は開館します。

問防災課☎5742-6696

しながわ
写真ニュース



区ホームページでも、品川区内の最近の出来事をお知らせしています。

「伝統の技と味 しながわ展」を開催



1月23日(土)・24日(日)、きゅりあんで「伝統の技と味 しながわ展」を開催。「伝統の技」には、日本刺繍、江戸切子など職人の実演アースや作品が並び、「伝統の味」では、和菓子などが楽しめ、会場は多いににぎわいました。

ありがとうinみやこ 東京フォーラムを開催



2月6日(土)、きゅりあんで「ありがとうinみやこ 東日本大震災復興事業情報発信フォーラム 東京フォーラム」を開催。岩手県宮古市職員による状況報告のほか同市へ派遣されていた区職員の職務報告や復興推進についての講演も行われました。

やしお電車まつり



1月17日(日)、八潮児童センターでやしお電車まつりを開催。ミニ新幹線のバッテリーカー乗車やNゲージなどの運転、ペーパークラフトなど、親子で楽しめるコーナーが多数設けられ、一日「電車ランド」となりました。

生き生きと楽しく 高齢者作品展



1月16日(土)~19日(火)、O美術館で高齢者作品展が開催。絵画、書道、民芸・工芸、写真、俳句・短歌の5部門で、力作270点が展示されました。各部門ごとに、金賞、銀賞、銅賞と審査員特別賞が選定されました。

創業100年以上の 事業所を表彰



2月24日(水)、中小企業センターで創業100年以上で、区内で70年以上事業を継続している22の事業所を表彰。区内経済や雇用を支えるなど区の発展に貢献の高い事業所で製造業から小売業、飲食店、大学と多岐にわたります。